BUFFALO 35011615-02

LS-VLシリーズ
マニュアル 簡単接続ガイド

はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

梱包物の確認

不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
確認した項目には✓を付けてください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- ☐ LinkStation本体... 1台
- ☐ ACアダプター........... 1個
- ☐ LANケーブル(2m)... 1本
- ☐ ユーティリティーCD................ 1枚
- ☑ はじめにお読みください(本紙)... 1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

※製品仕様については、本製品を梱包している箱に記載しています。また、当社ホームページ(http://buffalo.jp/products/catalog/storage/hd_lan.html)でも製品仕様に関する情報を提供しております。最新の情報は、当社ホームページでご確認ください。

※スカパー! HDで使用する場合、およびDLNA対応機器でLinkStationをメディアサーバーとして使用する場合は、当社ホームページ(http://buffalo.jp/download/manual/l/lsvl.html)に掲載のマニュアルを参照して設定してください。

各部の名称

＜ 前面 ＞

ステータスランプ
青色点灯：電源ON　**消灯：**電源OFF
青色点滅：起動中/終了中
橙色点滅：メッセージがあるときに橙色点滅します。点滅のしかたによってメッセージの内容は異なります。詳しくは画面で見るマニュアル「LinkStation設定ガイド」をご参照ください。
赤色点滅：エラーが発生したときに赤色点滅します。点滅のしかたによってメッセージの内容は異なります。詳しくは画面で見るマニュアル「LinkStation設定ガイド」をご参照ください。

ファンクションスイッチ
ダイレクトコピー機能（USBコネクターに接続した記憶装置に含まれるメディアファイルをLinkStationにコピーする機能）やLinkStationに接続したUSB機器の取り外し処理、LinkStationの設定の初期化に使用します。詳しくは画面で見るマニュアル「LinkStation設定ガイド」をご参照ください。

※横置きにするときは、前面のファンクションスイッチが右になる向きに設置してください。

＜ 前面 ＞　ファンクションスイッチ

＜ 背面 ＞

ファン　ファンを塞ぐような設置はしないでください。

USBコネクター(USB2.0/1.1 シリーズA)
LinkStationのUSBコネクターに接続できるのは、USBマスストレージクラス、カードリーダー(2個以上のメモリーカードを認識できるカードリーダーを除く)、デジタルカメラなどのPTPデバイス、対応を明記してあるUPSデバイス、USB接続プリンターです。それ以外のUSB機器（USBハブ、マウス、キーボードなど）を接続して使用することはできません。

電源スイッチ　**AUTO：**PC連動電源機能を有効にします。
ON：電源をONにします。
OFF(出荷時設定)：電源をOFFにします。

AUTO ON OFF POWER

LANポート　LANケーブルを接続します。
LANポート横のランプはLINK/ACTランプです。
リンク時に緑色点灯し、アクセス時に緑色点滅します。

盗難防止用ワイヤーホール　市販のワイヤーなどで固定することができます。

フック　ACアダプターのケーブルが抜けないように、フックにかけて固定します。

電源コネクター　付属のACアダプターを接続します。ACアダプターを接続すると、電源コネクター横のランプが緑色点灯します。

＜ 背面 ＞　電源コネクター　フック

⚠注意
・LinkStation を積み重ねて使用しないでください (故障およびデータの消失の原因となります)。
・LinkStation に物を立てかけないでください (転倒して故障する恐れがあります)。
・LinkStation の上や周りに物を置かないでください (熱がこもると故障の原因となります)。

PC連動電源機能について

LinkStationの電源は、本製品付属のNAS Navigator2をインストールしたパソコン本体の電源ON/OFFに合わせて、自動的にON/OFFすることもできます(NAS Navigator2にLinkStationが認識されていないと連動してON/OFFできません)。

AUTO: NAS Navigator2がインストールされたパソコンが全て電源OFFになると自動的にLinkStationの電源がOFFになります(パソコンの状態を監視する微弱な電力は消費しています)。ネットワークでLinkStationに接続されたパソコンが1台でも電源スイッチがONになると、自動的にLinkStationの電源がONになります。

ON：本製品の電源をONにします。パソコンの電源には連動しません。

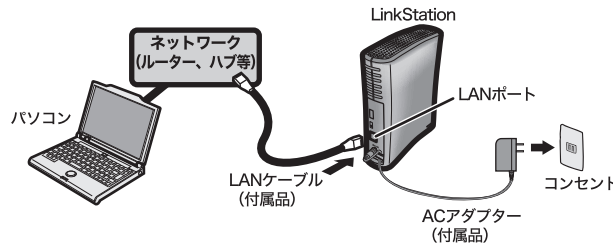
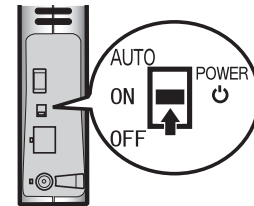
OFF(出荷時設定)：本製品の電源をOFFにします。パソコンの電源には連動しません。

⚠注意
・LinkStation のセットアップは、電源スイッチを「ON」にして行ってください。「AUTO」に変更してセットアップすると、セットアップ中に LinkStation の電源が OFF になってしまうことがあります。初回セットアップ後、「AUTO」にすることでパソコンの電源に連動することができるようになります。
・NAS Navigator2 をインストールしていないパソコン、および LinkStation と同一ネットワークに接続していないパソコンの電源には連動しません。
・NAS Navigator2 をインストールしていないパソコンからのアクセス中であっても、NAS Navigator2 をインストールしたパソコンの電源が全て OFF になると LinkStation の電源は OFF になります。「AUTO」にする場合、LinkStation と同一ネットワークのパソコン全てに NAS Navigator2 をインストールしてください。

※「AUTO」でお使いの場合、お使いの環境によっては、正常に認識しないことやパソコンの電源に連動しないことがあります。このようなときは、「ON」にしてお使いください。
※パソコンの電源スイッチを OFF にしてから本製品の電源ランプが消えるまでに、少し時間がかかることがあります。
※電源スイッチを「ON」や「AUTO」にした直後は、パソコンの電源状態を確認するため 5 分程度 LinkStation の電源が OFF になりません。あらかじめご了承ください。
※LinkStation の Web アクセス機能を使用する場合、および LinkStation をハイビジョン液晶テレビや DLNA 対応機器で使用する場合は、電源スイッチを「ON」にしてお使いください。「AUTO」にはしないでください。

セットアップ手順

❶ LinkStationにLANケーブル、ACアダプターを接続します。

※LAN ケーブルは、カチッと音が出るまで確実に差し込んでください。

❷ 電源スイッチをONにします。

※電源スイッチは、[AUTO]にはしないでください。
初回セットアップ後、「AUTO」にすることでパソコンの電源に連動することができるようになります。

❸ ステータスランプが青色点滅から青色点灯になるまで待ちます。

❹ ユーティリティーCDをパソコンにセットします。
LinkNavigatorが起動します。

左の画面が表示されたら、[かんたんスタート]をクリックします。

本紙では、パソコンでご利用になる場合を想定した操作方法を説明しています。タブレットをお使いの場合は、「クリック」を「タップ」と読み替えるなどして、本書をご活用ください。

※Windowsでこの画面が表示されないときは、ユーティリティーCD内に収録されている アイコン(LSNavi.exe)をダブルクリックしてください。

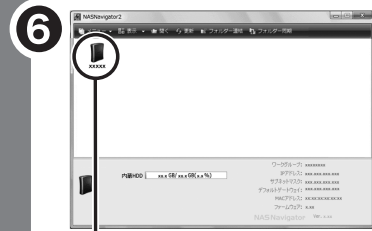
※Windows 8をお使いの場合、CD挿入時に画面右上に「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」と表示されたら、その部分をクリックし、次の画面で「LSNavi.exeの実行」をクリックしてください。
Windows 7/Vistaをお使いで、「自動再生」画面が表示された場合は、[LSNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、インストール中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい]または [続行]をクリックしてください。

※パソコンに CD・DVDドライブが搭載されていないときは、当社ホームページ (buffalo.jp)のダウンロードサービスより、本製品の LinkNavigatorをダウンロードし、実行してください。

※Mac OSでは、ユーティリティーCD内の [LinkNavigator]をダブルクリックしてください。

※ウィルス対策ソフトウェアや OSのファイアウォール機能が有効に設定されている場合、本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。

❺ 「LinkStationの設定は完了です」と表示されたら、[完了]をクリックします。
自動的にNAS Navigator2が起動します。

❻

上の画面が表示されたら、NAS Navigator2の画面に表示されているLinkStationのアイコンをダブルクリックします。

LinkStation内の共有フォルダーが表示されます。

LinkStationの共有フォルダーは、他のハードディスクと同じようにファイルの保存先として使用することができます。

※Mac OSでは、デスクトップ画面にLinkStationがドライブアイコンとしてマウントされるか、Finderのサイドバーに表示されます。

以上でセットアップは完了です。

便利な機能を使用するには

便利な機能を使用するには、LinkStationの設定が必要となります。

LinkStationの設定画面の表示方法

NAS Navigator2を起動し、LinkStationのアイコンを右クリック(Mac OSをお使いの場合は、コントロールキーを押しながらLinkStationのアイコンをクリック)し、表示されたメニューから[Web設定を開く]を選択します。

※ログイン画面では、次のユーザー名、パスワードを入力ください。
ユーザー名：**admin**
パスワード：**password**
※ログイン後セキュリティーのためパスワードは変更してください。
※設定画面の対応ブラウザーは、Internet Explorer6.0 Service Pack 2以上、Firefox 1.5以上、Safari3以上です。対応ブラウザー以外からのアクセスでは、正しく表示されないことがあります。

便利な機能の内容、設定方法については画面で見るマニュアルをお読みください。

画面で見るマニュアルの読みかた 「LinkStation設定ガイド」

LinkStation設定ガイド(HTML形式)を読むには、付属のCDをパソコンにセットし、自動的に起動した画面(LinkNavigator)で、[マニュアルを読む]をクリックしてください。

LinkStation設定ガイドを読むには、インターネットを閲覧できる環境が必要です。

※LinkStation設定ガイドはInternet Explorer6以降、またはFirefox2.0以降でご覧ください。バージョンが古いと正常に表示できません。古いときは最新のバージョンにアップデートしてください。

2台目以降のパソコンで使用する方へ

付属の CD「LinkNavigator」から [NAS Navigator2 インストール]をクリックし、NAS Navigator2をインストールします。

LinkStationの共有フォルダーを開くときは、おもて面に記載のセットアップ手順 6の操作を行ってください。

LinkStationは最新ファームウェアで使用することをおすすめします

LinkStation は、最新のファームウェアで使用することをおすすめします。最新のファームウェアは、当社ホームページ (buffalo.jp) からダウンロードすることができます。お使いの LinkStation のファームウェアバージョンは、NAS Navigator2 メイン画面に表示されています。

[info]フォルダーについて

NAS Navigator2のLinkStationアイコンをダブルクリックすることで表示される共有フォルダー[info]には、次のファイルが収録されています。

[info]-[Japanese]フォルダー

- [NASNavi2]フォルダー - Inst.exe.........NAS Navigator2をインストールできます。
- [HdBackup]フォルダー - Inst.exe........ 簡単バックアップをインストールできます。
  - Hdbackup.pdf.........簡単バックアップの使いかた(PDFファイル)が書かれています。

共有フォルダーが開けないときは

・物理的に接続されていない、正常にLinkStationが認識されていない可能性があります。LANケーブルを接続しなおし、パソコンおよびLinkStationを再起動してください。

・Mac OSではLinkStationの設定画面で、[システム]-[ディスク]-[ディスク]-[ディスクチェック]-[MacOSの固有情報を削除する]を選択しディスクチェックを実行することで改善することがあります。

・停電発生時や電源がONの状態のままACアダプターを取り外すと、LinkStationのファームウェアが破損し、共有フォルダーが開かなくなってしまうことがあります(NAS Navigator2では検索できるがフォルダーを開けない)。このようなときは、当社ホームページ（buffalo.jp）から最新のファームウェアをダウンロードし、アップデートしてください。

LinkStationの電源をOFFにするときは

LinkStation背面の電源スイッチを「OFF」にします。
電源スイッチが「ON」の状態、または電源ランプが点灯している状態のまま、ACアダプターを取り外すとLinkStationが故障する恐れがあります。

LinkStationのデータはバックアップすることをおすすめします

LinkStationを使用していると、突然の事故、ハードディスクの故障や誤操作で大切なデータを失ってしまう可能性があります。そのようなときに、データを元に戻したり、被害を最小限に抑えるために、データのバックアップをとっておくことが大切です。

バックアップ先には大容量ハードディスク(当社製TeraStation/LinkStation、およびUSB接続外付ハードディスクなど)をお使いください。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスの OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・ 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・ 一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

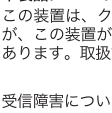
NTP機能について

ネットワーク環境によってはNTP機能が使用できない場合があります。

デフォルトのNTPサーバー(ntp.jst.mfeed.ad.jp)は、インターネットマルチフィード株式会社のものです。詳しくは http://www.jst.mfeed.ad.jp/ をご参照ください。

本サービスのご利用につきましては利用者ご自身の責任において行って頂くよう、お願いいたします。本サービスの利用、停止、欠落及びそれらが原因となり発生した損失や損害については一切責任を負いません。

Bonjourについて

本製品はBonjourに対応しています。BonjourはApple社の技術です。

Bonjour, the Bonjour logo, and the Bonjour symbol are trademarks of Apple Computer, Inc.

GPL/LGPLライセンスについて

本製品は、GPL/LGPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。オープンソースとしての性格上著作権による保証はなされておりませんが、本製品については保証書記載の条件により当社による保証がなされています。

GPL/LGPLのライセンスについては、添付CD-ROM内 GNU_LICENSE.PDF をご覧下さい。

変更済みGPL対象モジュール、および再配布については、http://opensource.buffalo.jp/をご覧ください。

本製品について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。

・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

Webで解決 バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「**8006**」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。

8006 検索

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、当社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

● **インターネット (E メール) ：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様 ハローバッファロー **86886.jp/mail/** （http://www 不要）

法人のお客様 ハローバッファロー **86886.jp/hojin/** （http://www 不要）

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の当社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は当社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口 **050－3163－1825**
9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

法人のお客様窓口 **050－3163－2000**
9:30～12:00　13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を当社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

ハローバッファロー **86886.jp/shuri/** （http://www 不要）

携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売 (備品販売窓口)

ユーザー登録　ハローバッファロー **86886.jp/user/** (http://www 不要)

ダウンロードの代行サービス (有料)　ハローバッファロー **86886.jp/bihin/** (http://www 不要)

AC アダプター、ケーブル、その他付属品
http://www.buffalo-direct.com　バッファローダイレクト 検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク)』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。

http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　サクサク SAK2 検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

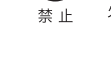
使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 △⃠● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意)
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

強制　本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止　本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止　AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制　電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止　電源ケーブル(またはACアダプター)を傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。
・設置時に、電源ケーブル(ACアダプター)を壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・電源ケーブル(ACアダプター)を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・極端に折り曲げないでください。
・電源ケーブル(ACアダプター)を接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブル(ACアダプター)が傷んだら、当社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制　電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする危険があります。

強制　小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制　濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く　本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く　本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止　電源ケーブル(またはACアダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用含む)、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の
極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

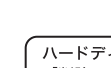
強制　静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

⚠注意

強制　パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止　次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・強い磁界、静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ほこりの多いところ→故障の原因となります。
・振動が発生するところ→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ→故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ→故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ→故障や感電の原因となります。

強制　本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータを他のメディアにバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　ハードディスク内のデータは、必ず他のメディアにバックアップしてください。
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・故障、修理などのとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止　本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止　シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止　本製品へのアクセス中は、本製品から電源ケーブル(またはACアダプター)を抜いたり、電源スイッチをOFFにしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

強制　本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。万一、　お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
詳しくは、http://buffalo.melcoinc.co.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。

LinkStationのデータを完全消去するには、LinkStationのディスク消去機能(※)を使用するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

※LinkStationの設定画面にて[システム]-[初期化]-[LinkStationのディスク完全フォーマット]を行うことで、LinkStationの全データ領域に「0」と「1」を上書きする機能です。

はじめにお読みください

2012年10月25日　第2版発行
発行　　株式会社バッファロー